

理科 3年

2030年のエネルギーミックス (単元6 地球の明るい未来のために)

担当 石松 一彦

【活動の目標】

将来のエネルギーミックスを題材に、科学技術や環境の諸条件を検討することについて各自の考えをもち、それを比較検討することで説明できる。(思考・判断・表現)

【 問 い 】

- ・2030年のエネルギーミックス (電源構成) は、どのようにあるべきか。
- ・環境, エネルギー効率, コスト面などを比較検討して, クラス (=国) の方向性を検討しよう。

今回 ICT を活用した場面	従来の活動
<p>B3 思考を深める学習</p> <p>データをスプレッドシートに入力することで, 二酸化炭素量やコストがシミュレーションできるようにした</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人でも比較検討がしやすい ・CBで共同編集できたり, Classroomでの画面共有ができたりするので, 検討や発表の場でも互いに内容を見ることができた ・振り返りをFormsで書かせることができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・データについてExcelファイルに入力できるようにしていたが, 同時編集や共有はしにくい ・振り返りや個人の考えは最終的に紙ベースにしていたので, 転記の必要があった

【資料】 スプレッドシートと検討のようす



【ICT 機器を活用する良さ】

- 直観的にデータをシミュレーションすることができ, 考えを活かす場ができた
- シミュレーションの結果や比較を互いに見ることができ, 検討しやすい環境ができた
- 発表でも図を共有しやすい

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・検討したことを互いに共有する場で, 互いの意見を出せるようにする→オンラインでの対話も含めて感染症の状況に応じた対応を進めたい
- ・今回は自分の授業進度の関係で実現しなかったが, できるだけ社会科等とのクロスカリキュラムで行えるようにしたい

